

# 令和2年度第1回 四條畷市公共施設再編検討会 議事要旨

## 開催概要

- ・日時:令和2年8月26日(水)14:00~16:00
- ・場所:四條畷市役所本館3階 委員会室
- ・出席者:検討会委員15名(総数15名)
- ・傍聴者:14名(定員14名)

## 主な意見等

### 第5(第1号)委員長、副委員長の選任について

#### ●委員長及び副委員長について

- ・委員長:小田切委員
- ・副委員長:小寺委員

### 第6(第2号)四條畷市公共施設再編検討会の検討事項について

#### ●第1回検討会での議論内容について

- ・第2号議案について、本日何か決定しなければならないのか。(小田切委員長)  
…本日は全体的な議案の説明をさせていただいている。この議案については、継続的な議論をお願いしたいと考えている。(事務局)

#### ●公園の拠点整備について

- ・資料4のp.6、エリア設定は、ほぼ校区に該当するという認識で良いか。(佐々木委員)  
…各エリアを徒歩で周遊できる範囲として捉え、必要な公園広場を整備するという考えを基に計画している。必ずしも校区と連動していないところもある。(事務局)
- ・校区はコミュニティの単位になる。今回の検討対象施設について、校区単位で見た際に網羅されていることが確認できると思われる。(佐々木委員)

#### ●検討を進めるにあたっての視点について

- ・予算を削減しながら、施設に対する市民の満足度を上げていくという命題を感じた。検討の原理原則的な考えとして、「施設の多目的な利用」「広域化(近隣市との連携)」「民間の活用(民間施設をうまく使う等)」といったハード整備以外の視点を持つことも重要だと考えている。(三輪委員)

#### ●南中学校跡地について

- ・生駒断層があるが、危険ではないのか。(石井委員)  
…当該エリアから小中学校がなくなっている状況、断層帯の特徴的な活動周期、耐震性・安全性向上のための技術的対応などを踏まえて、この地域の防災機能を確保するためにどうすべきかについて、総合的にご議論いただきたいと考えている。(事務局)
- ・仮に避難が必要となった場合、近隣エリア住民の避難場所はどこになるのか。(市林委員)  
…南中学校跡地が現在も避難所指定施設に位置づけられているため、そちらで対応いただく。ただし、無人施設につき維持管理の面で課題があるため、可能な範囲で利用するような状況である。(事務局)
- ・南中学校は避難場所として設備も古く利便性に劣っている印象であった。跡地に防災拠点を重点的に検討するということで、将来的な快適性の向上も期待でき、納得した。(市林委員)
- ・市民の安全性を第一に考えること。避難場所とするのなら、最低限の日常生活ができる環境を確保すべき。(石井委員)
- ・断層がそこにあるからといって、その上だけが危ないという考え方は持つべきではない。断層帯という一帯のエリアで考えるべき。(田中委員)

●これまでの検討経過について

- ・非常にたくさんのワークショップや意見交換会を実施されて、プロセスを踏んだ密度の濃い検討、柔軟な対応をされているという印象をもった。この検討会でも幅広い世代の方がいるので、多岐にわたる市民の声を拾っていきけるのではないかと。(佐々木委員)
  - ・これまでの経過において、実際にはワークショップや意見交換会での意見が計画に反映されていない側面もあるため、今回の検討会も同じようにならないかと心配している。この検討会の機会を無駄にしないためにも、委員の意見を大切に、反映していただきたい。(山口委員)
  - ・これだけ知見のある委員が揃っているため、是非市長にも最後まで聞いていただき、将来のあるべき方向性について、意見を反映していただきたい。(大年委員)
- …市として、議会や市民との合意形成を重要視している。検討会での協議内容について、真摯に受け止め、市政に反映していきたい。(事務局)

●次回検討会に向けた要望資料

- ・H22年～H27年における人口減少の要因について(田中委員)
- ・コロナ禍を踏まえた災害時避難スペースの規模に関する資料(川勝委員)
- ・予算関連資料(維持更新費用の概算費用、補助金等)(大年委員)

以上